

令和7年度西関東大会 クラブ員代表者会議 テーマ

〈第1分科会〉 外への働きかけに関すること（校内から校外へ、地域の連携、海外交流等）

〈第2分科会〉 内への働きかけに関すること（クラブ員一人一人へ、農業クラブの活性化等）

〈第3分科会〉 農業の未来や農業をとりまく情勢と農業クラブ活動との関わりに関すること

分科会	テーマ
第1分科会	
第2分科会	
第3分科会	

〈第1分科会〉

東北海道連盟

・クラブ員が主体となって地域に農業高校の魅力を伝えるためにどのような活動を行えばよいか。

岩手県連盟

- ・農業高校の魅力を地域の方々に伝えていくためにどのような取り組みがあるか。
- ・農業クラブの研究や活動を海外へ発信する内容は何か。どんな方法があるか。この経験を国内で生かす方法はどのようにすればよいか。
- ・農業高校の魅力を地域に伝えていくために、ICT 機器をどのように活用していくべきか。
- ・地域に認知され、地域から信頼される農業クラブ活動とは何か。
- ・農業クラブ活動が農業のグローバル化に貢献できる活動とは何か。
- ・地域の方々との繋がりをつくるために何ができるか。
- ・全国大会の外部への PR として何ができるか。
- ・地域交流からクラブ員が伝えられることは何か。
- ・農業の良さを知ってもらうためにクラブ員ができることは何か。
- ・地域とどのようなつながりが持てるのか。
- ・農業クラブ主体で行う郊外活動にはどのようなものがあるか。

宮城県連盟

・コロナ禍によって失われた農業クラブの地域貢献活動を復活させるためにはどのような工夫が必要か。

山形県連盟

- ・地域資源を活用した活発な農業クラブ活動の展開は何か。
- ・小中学校と連携したクラブ活動の展開は何か。

福島県連盟

・農業高校の魅力や活動を、身近になっている SNS を活用してどのように情報を発信していくか。

茨城県連盟

・地域交流事業や高大連携事業など多くの事を行っているが、事業に参加した以外のクラブ員に何をフィードバックし、校内農業クラブ活動に何を還元できているか。

栃木県連盟

- ・農業クラブ活動を、全世代に日々伝えていくためにはどうしたらよいか。
- ・農業クラブが SDGs の活動や社会貢献に関する取り組みを活発に行うにはどうしたらよいか。

群馬県連盟

- ・ F F A をはじめ、海外の農業を学ぶ生徒たちと具体的にどのような交流ができるか。
- ・学校HPやSNSなどを活用して、農業高校の活動内容や魅力を伝えるためにできる具体的な方法はどんなことが考えられるか。
- ・地域や多くの人に農業高校の魅力や取組を知ってもらうために、農業クラブ連盟としてどのようなイベントや行事を開催することが効果的なのか。

埼玉県連盟

・地域イベントに農業クラブ役員として参加、地域の方々との交流や活動範囲の拡大を目指ためにはどうしたらよいか。

千葉県連盟

- ・地域連携を農業クラブ活動によって活発化させるにはどのような取り組みがあるか。
- ・身近なところで、どのようにして積極的に地域連携が展開できるのか。

東京都連盟

・農家の高齢化が進む中、農業クラブ員にできることは何か。

神奈川県連盟

- ・幅広い世代に農業の理解や農業の抱えている課題を知ってもらうには何ができるか。
- ・農業高校と地域の産業等が連携し、研究につなげていくためにどのようにしていくべきか。

- ・地域との交流を増やすためにはクラブ員として何ができるか。
- ・地域密着型の農業高校にするにはどのような働きができるか。

山梨県連盟

- ・農業高校が関わる地域づくりはどのようなものがあるか。
- ・近年農業の担い手不足が社会問題になっている。地域の特産である農産物を継承するために、農業高校として地域と連携するにはどのような手段があるのか。
- ・新型コロナウイルスの緩和で地域の方と交流する機会が増えることにより、さらに、地域との関わりを深くしていくためにどのようなことができるか。

静岡県連盟

- ・地域に求められる農業関係高校生になるためには、農業クラブでどのような活動が必要なのか。

新潟県連盟

- ・校内の農業クラブ活動を地域に幅広く認識してもらうために、また地域とさらに連携を深めるために何ができるか。
- ・農業クラブ活動を通じて、地域、国内、海外と幅広く連携及び交流するには、どのような取り組みをしていけばよいか。

富山県連盟

- ・地域の農業や農産物を守り、伝統を受け継いでいくために、どのように地域産業と連携を図るか。
- ・海外との交流を行うためにはどのような活動があるか。
- ・地域の方々との交流を目指しながら魅力を伝え、日本の農業の現状や課題に関心を持ってもらうためにどのような方法があるか。また、クラブ員は何ができるか。
- ・農業高校で行っている活動を地域の方々知ってもらうために何をしたらよいか。
- ・クラブ員が地域産業と連携を取るためにはどのような方法があるか。

福井県連盟

- ・地域の人達が農業に関する興味関心を高め、これからの農業や農産物に関することを、自分の事として捉えてもらえるように農業高校で出来ることは何か。

愛知県連盟

- ・ICTの活用により海外との連携を行うことで、世界で求められていることを知り、地域社会に還元する方法を探る。
- ・他校と連携してプロジェクト研究を行うことで「県」の単位で農業の発展に寄与できるような活動をするためにはどうしたらよいか。
- ・農業クラブ活動が地域の発展に貢献するためにはどのような取り組みがあるか。
- ・TPP協定による既存の国産農産物の価格低下についてどうしたらよいか。
- ・担い手の減少による生産者が少ないことについて農業クラブとの関わりをどうしたらよいか。
- ・農業高校にしかできない地域との連携は何か。
- ・地域における農業高校の役割とは何か。
- ・地域の小中学生を巻き込んで連携をしていくためにできることは何か。
- ・SNSを活用してできることは何かがあるのか。

岐阜県連盟

- ・農業クラブ活動で身につけた知識や技術で地域に貢献するためにはどのような取り組みができるか。さらに、広範囲にわたって農業クラブの取り組みを知ってもらうにはどうすればよいか。
- ・地域の方々から農業高校に求めていることがどのようなことか。どのような調査方法があるか。
- ・SNSや動画編集アプリ等を活用した農業高校、農業クラブ活動の情報発信を目指して誰に対して、どんな内容のコンテンツを作成することが有効なのか。
- ・農業高校生が今後の農業を担うことを自覚し、地域の農家や地元の人との交流を通して、農業についてより深く学ぶためには、どのような活動を行えばよいか。

三重県連盟

- ・農業高校への入学希望者を増やすにはどうすればよいのか。
- ・小中学生に対して農業や農業高校の魅力を伝えるためにはどうすればよいのか。
- ・地域との連携を深めるためにはどうすればよいのか。

滋賀県連盟

- ・農業の楽しさを地域の人たちに知ってもらうために農業クラブ員は具体的にどのような活動を行えばよいのか。

大阪府連盟

- ・農業クラブと地域農業をつなぐためにはどのような働きかけをしていくべきか。
- ・地域連携を行い農業クラブとしてどのようなことができるか。

兵庫県連盟

- ・地域活性に向けて、農業高校としてどのような手段で地域の課題を発見・解決・発信していくか。

和歌山県連盟

- ・「地域と連携」の新しいかたちには何があるか。

鳥取県連盟

- ・農業クラブ活動を通じて社会や地域に貢献できる活動はあるか。具体的にどのような取り組みができるか。

島根県連盟

- ・農業クラブ活動を地域の方々へ知ってもらうための方法について。

岡山県連盟

- ・コロナ禍が収束し、復活しつつある地域連携を農業クラブ活動によって更に拡大していくにはどのような取り組みができるか。

広島県連盟

- ・人間が生きていくために必要な農業の大切さを農業クラブ員として発信していくには。
- ・農業クラブの魅力を伝えるためには、他校の事を知る為にはどうしたらいいか。

山口県連盟

- ・地域から注目される農業高校になるために、農業クラブ員は何ができるか。
- ・小中学生が農業に興味をもってもらうために、農業クラブ員はどのような活動をするべきか。
- ・農業高校の魅力を地域の方々に伝え、盛り上げていくために「産・官・学」とどのような連携をしていけばよいのか。

徳島県連盟

- ・農業クラブ活動及び、農業高校の魅力を中学生や地域、大学、企業に効果的に伝えるには、今後どのように取り組めばよいのか。

愛媛県連盟

- ・一生懸命 SNS 等を駆使して発信しているかも知れないが、まだまだ農業高校以外への認知度が低い。もっと生徒が主体となって農業クラブ活動を発信できるような環境づくりが必要なのではないか。

佐賀県連盟

- ・SNS が浸透した社会で、農業クラブ活動の魅力をより効果的に知ってもらうためにはどのような活動を行うべきか。
- ・新しい生活様式のなかで海外の農業高校生と交流するために、どのような手段が考えられるか。

鹿児島県連盟

- ・SDGs を意識した取り組みの中から、地域との連携により、地域課題を解決している取り組みにはどのような活動があるか。

熊本県連盟

- ・学校農業クラブや農業高校のことをより多くの人に知ってもらうためには、どのような取り組みがあるか。

- 今年度は、全国大会における平板測量競技会の準備、運営、実施に労力を注いだため、地域や地元での活動はあまりできなかった。来年度以降は、自治体や公所などに花苗を提供したり、清掃ボランティア等を予定している。
- 農業高校ができるSDGsへの取り組みにはどんなことがあるか。
- 誰をターゲットにしてどのような魅力発信や活動を行えば、農業高校への入学希望者が増加するか。
- 耕作放棄地の活用に対して地域と連携して学校農業クラブ活動で取り組めることはないか。
- 農業高校の魅力を発信するために地域と連携して取り組める活動にはどのようなことがあるか。

大分県連盟

- 地域連携の質の向上

宮崎県連盟

- 県内農業高校の連携強化について。
- 地域の農家・食品関連事業者との連携について。
- 県外農業高校との交流を行うには。

沖縄県連盟

- 熊本大会で考えた取り組み案をどのように取り組んでいくか。
- 他校と連携してできる取り組みはないか。
- 地域の役に立つ取り組みはあるか、またそれを途絶えさせない方法はないか。
- スムーズに定期的な情報発信を行う方法はないか。
- コロナ前から地域への活動は少ない。コロナ前の活動を超える活動はないか。

〈第2分科会〉

東北北海道連盟

- ・クラブ員が三大行事に向け主体的に取り組むためにどのような活動を行えばよいか。
- ・クラブ員が農業クラブ活動に対する意識を高める効果的な事業展開について。

青森県連盟

- ・在籍する生徒がクラブ員として自覚し、農業クラブ活動に積極的に参加するためにどのような工夫が必要か。

岩手県連盟

- ・クラブ員一人ひとりが自覚を持って意欲的に農業クラブ活動に取り組むために、どのような活動を行えばよいか。
- ・農業クラブを活性化するために、クラブ員一人ひとりへどのような活動内容を伝えるかまた、伝える方法はどのようなものがあるか。
- ・クラブ員一人一人が意欲的かつ探究的に農業クラブ活動に取り組むにはどのようにすればよいか。
- ・クラブ員各々が農業クラブ全体の活動として真に主体性のある農業クラブ活動に取り組むには。
 - ・農業クラブ組織活動についてクラブ員各々が自覚を持って活動するには。
 - ・クラブ員の意識を向上させ、積極的・主体的に活動してもらうにはどうすればよいか。
 - ・クラブ員一人一人の農業クラブへの関心を高めるには何が出来るか。
 - ・もっと多くの人に農業クラブ活動を知ってもらうためにはどのような取り組みを行えばよいか。
 - ・クラブ員が意欲的に取り組める活動とは。
 - ・クラブ員としての更なる自覚のためにどのような活動ができるか。
 - ・取り組みやすい活動を考え興味を持ってもらうために必要なことは何か。

宮城県連盟

- ・食品ロスや地産地消を意識して、主体的に行う農業クラブ活動には、どのような活動があるか。

山形県連盟

- ・一年生から主体的にクラブ活動取り組むための工夫について。
- ・Z世代が作っていく柔軟なクラブ活動の在り方について。

福島県連盟

- ・クラブ員一人一人へ自覚を持たせ、意欲的に参加してもらうためにはどのような活動を行うべきか。

茨城県連盟

- ・日本学校農業クラブ連盟の意識と各ブロック連盟の意識、都道府県連盟の意識、単位クラブの意識、各クラブ員の意識。
- ・人それぞれに考え方のある世の中で、どのようにしてより良い日本学校農業クラブ連盟にしていくか。

栃木県連盟

- ・クラブ員が農業クラブに魅力を感じてもらうにはどうすればよいか。

群馬県連盟

- ・クラブ員に農業クラブ活動に興味や関心を持ってもらうために、学校内でどのような取り組みが効果的か。
- ・農業クラブ員としての自覚を多くの生徒が持つために、都道府県連盟や単位クラブでどのような活動をするべきか。
- ・農業の楽しさや魅力を伝えるために、校内各科やコースにおいてどんな取り組みができるか。

埼玉県連盟

- ・人数を増やしたい。

千葉県連盟

- ・一人一人費が農業クラブ員としての自覚を持ち、主体的に農業クラブ活動に取り組むためには、どのような活動を行えばよいか。
- ・卒業するまでに、一人一つの調査・研究（興味関心）をするためにはどのような活動を行えばよいか。

東京都連盟

- ・ICT 機器や SNS を活用した農業クラブ活動をどう実践していくか。

神奈川県連盟

- ・本部役員ではない、クラブ員一人一人が意識できるように、どのように伝えていくか。
- ・一人一人がSDGsに考慮した農業の重要性について理解し、社会活動に、結びつけるにはどうしたらよいか。
- ・校内大会の参加者を増やすためには生徒の意識をどう上げていくか。

山梨県連盟

- ・農業クラブ員としての連帯感をもつためにできることは何か。
- ・農業高校のクラブ員が減ってきていることで、効率的に農業クラブ活動を活性化させるためにはどのような活動をしていくべきか。
- ・クラブ員一人一人が大会への意欲を高めるためにできることはどのようなことがあるか。

静岡県連盟

- ・FFJ 検定 3 級全員合格するためには、農業クラブ員へどのような働きかけが必要か。

新潟県連盟

- ・校内の農業クラブ活動を自校の生徒に広く知ってもらい、活動に積極的に参加してもらうためには、どのような働きかけが考えられるか。
- ・クラブ員の意識改革をするには、どんな対策や方法が考えられるか。

富山県連盟

- ・クラブ員一人一人が目標を持ち、農業クラブ活動に挑戦するためにはどのような活動があればよいか。
- ・農業クラブ活動の楽しさを知ってもらい、農業クラブの活性化を促すためにはどのような活動に取り組めばよいか。
- ・私たち農業クラブ員一人一人が農業の知識を深め、農業へ興味を持つためにはどのような方法があるか。
- ・様々な農業高校が農業に関して深く交流できる場を作るためにはどのような方法があるか。
- ・県大会や農ク研修について、一部のクラブ員しか参加していない状況を変えるにはどうするか。

福井県連盟

- ・自分達の活動の中で、SDGs を考えて、どのように取り組んでいけばよいか。

愛知県連盟

- ・一人一人が農業クラブ員としての自覚を持ち、農業クラブの活性化をするために、単位クラブの活動だけでなく県連単位でどのような仕掛けをすることができるか。
- ・農業クラブ活動へ主体的に取り組むためにどのような活動を行えばよいか。
- ・農業クラブ活動に興味を持ってもらうためにどのようなことができるか。
- ・クラブ員一人一人を各種大会・競技会に積極的に参加させるためには何ができるか。
- ・農業クラブの活性に必要なことは何かがあるか。
- ・農業クラブ員が主体的に取り組んでいる各校の校内活動について。

岐阜県連盟

- ・クラブ員一人一人が農業クラブについて知り、クラブ員としての自覚を持って活動を行うための取り組みとして何ができるのか。
- ・多くの農業クラブ員が参加できる活動として各単位クラブでどのような取り組み、活動がなされているかを共有し、今後の農業クラブ活動にどう活かすことができるか。
- ・全国の農ク役員と連携し、農業高校のクラブ員の中で、地元や農業から離れていく人に対し、

農業の楽しさなどを伝えていくにはどうしたらよいか。

三重県連盟

- ・農業クラブを活性化するにはどうすればよいか。
- ・農業クラブ員としての自覚や意識を高めるにはどうすればよいか。

滋賀県連盟

・農業クラブ活動を活性化するために農業クラブ員一人一人がどのようなことを意識したらよいか。

大阪府連盟

- ・農業クラブの活性化させるために、どのようなことができるのか。
- ・学校の垣根を越えて農業クラブを盛り上げるための取り組み。

兵庫県連盟

- ・単位クラブにおいて、役員だけでなく全クラブ員が農業クラブ員としての自覚をもって学校生活の様々な活動に取り組むためにどのような働きかけをしていけばよいか。

和歌山県連盟

- ・クラブ員、農業教員全員が一体となるために、どのような取り組みができるか。

鳥取県連盟

・農業クラブ委員だけでなく、生徒1人1人が農業クラブ員としての自覚を持ち、クラブ活動を通じて成長していけるようにするためには、具体的にどのような活動を行っていけばよいか。

島根県連盟

- ・農業クラブ員一人一人の活動がより活発になるための工夫や新たな取り組みについて。

岡山県連盟

- ・農業クラブ員が授業や実習で学んだことを生かすためにどのような活動ができるか。

広島県連盟

- ・農業高校の各学科において具体的に何を学びたいのか、そしてどのような活動をしたいのか。
- ・校内大会、県大会、全国大会で入賞をすることを目標に持って取り組んでいくためには。
- ・他校の事を知る為にはどうしたらいいか。
- ・農業クラブ員一人一人が、積極的に活動するためにできること。

山口県連盟

- ・農業クラブ員が誇りを持って活動するためにどのようなことができるか。
- ・農業クラブ員一人一人が校内活動に主体的・自主的に取り組むためには、どのような働きかけが必要であるか。

徳島県連盟

- ・クラブ員一人一人がクラブ活動に興味を持ち、全国の活動や、他県のクラブ員と積極的に交流するにはどのような方法があるか。

愛媛県連盟

- ・農業クラブ活動に積極的に取り組む動機付けをどうするか。
- ・農業クラブ活動に積極的に取り組まない生徒の理由は何か。

佐賀県連盟

- ・農業クラブ員としての意識を高めるためにどのような活動を行えば良いか。

鹿児島県連盟

・魅力ある農業クラブ活動となるような、生徒主体の楽しくやりがいを感じられる行事等にはどのようなものがあるか。

熊本県連盟

- ・学校農業クラブ活動への参加意識を高めるにはどのような取り組みが必要か。
- ・クラブ員ひとりひとりが学校農業クラブ活動や学校の担当する競技など知らない生徒が多い。すべてのクラブ員が知るために何かできることはないか。
- ・毎年、意見発表会作文作成、校内意見発表会や校内プロジェクト発表会、学校農業クラブ総会、収穫感謝祭、校内役員改選など、全員参加で行っている。今後は、クラブ員に取り組んでみたい活動を募集するなどしてさらなる活性化を図りたい。

- クラブ員一人ひとりが積極的に活動するための取り組みにはどんなことがあるか。
- 他校の学校農業クラブ員と連携し、学校農業クラブ活動を活性化させる魅力ある取り組みにはどんなものがあるか。

大分県連盟

- 1人1人が農業クラブ員としての自覚を持ち、主体的に農業クラブ活動に取り組むには、どのような活動を行えばよいか。

宮崎県連盟

- 農業クラブの活動をクラブ員一人一人への周知徹底。
- 農業クラブ活動での地域の小中学生との取り組み。

沖縄県連盟

- 農業クラブが主体となり全校生徒と一緒に作り上げる行事はないか。
- 日常的に取り組める活動はないか。
- どの学科の生徒でも参加できるクラブであることを知ってもらう方法はないか。
- 農業クラブの活動や大会などに興味を持ってもらう取り組みはないか。
- クラブ員としての自覚、意識を持ってもらうためにはどうしたらよいか。
- 『農業クラブ員』の他に新しい呼び名はないか。

〈第3分科会〉

東北北海道連盟

- ・地域の自然環境を活用してどのような活動を行えばよいか。

青森県連盟

- ・地域と連携し、農業関連産業の魅力を発信するとともに農業関連産業従事者の増加、産業の発展にどう貢献するか。

岩手県連盟

- ・子供たちに農業について興味を持ってもらい、農業高校生を増やしていくために具体的にどのような活動ができるか。
- ・農業の高齢化が進み、農業人口の減少や農業のスマート化に向けた取り組みに対して、農業クラブ員がどのようにかわり、解決の糸口を見つけられるか。
- ・農業クラブ活動を通して、小中学生に農業に興味を持ってもらい、農業高校を盛り上げていくためにできることはなにか。
- ・日本の農業教育（農業高校）に農業クラブ組織として取り組める活動とは。
- ・農業クラブ組織として、日本の農業に貢献できる内容とは。
- ・SDGsに貢献するために農業クラブとしてできることは何か。
- ・農業の後継者不足はどのようにすれば補っていけるか。
- ・農業の現状を知ったうえで私たちにできることは何か。
- ・農業従事者を増やすために私たちができることは何か。
- ・農業経営について学び、大規模な経営を目指すために必要なことは何か。

宮城県連盟

- ・未来の農業従事者を確保するために、幼稚園児や小中学生に対して農業に興味を持ってもらうためには、どのような農業クラブ活動を行えばよいか。

山形県連盟

- ・農業の諸課題に対して農業クラブがどのように関わっていけるか。
- ・世界平和のために農業クラブができること。

福島県連盟

- ・就農者が減少する中で魅力ある農業高校の活動を発信し、若い世代や子供達に農業に興味を持ってもらうためには農業クラブはどのような活動を行うべきか。

茨城県連盟

- ・日本の食料自給率の低さを学んでいる中で多くのフードロスをしている日本における農業クラブはどのように活動し、日本を変えていくことができるか。

栃木県連盟

- ・これからの農業について、若い世代が高い関心を持てるようにするには、どうしたらよいか。

群馬県連盟

- ・SDGsの各目標と農業を結びつけ、我々農業クラブ員が達成に向けてどのような取り組みができるか。
- ・世界の情勢不安や気候変動が顕著の中、日本の食糧自給率を少しでも上げるために、農業高校としてどのような取り組みができるか。
- ・未来の農業を支える人材を増やすために、農業以外の業界と農業クラブ活動との連携について、
どのような形があるか。

埼玉県連盟

- ・農家との交流を深める。

千葉県連盟

- ・SDGsにおける農業及び関連分野の目標を達成するために農業クラブ員として具体的にどのような活動があるか。
- ・高校生と年が近い新人農家（就農者）との交流事業を県単位で企画して、農家さんとの合同プロジェクト活動をするためには、どのように活動するか。

東京都連盟

- ・SDGS「12 つくる責任・つかう責任」達成を目指した SNS 活用方法はどのようなものがあるか。

神奈川県連盟

- ・農業のイメージを変えるためにどのような活動ができるか。
- ・次世代の農業の問題を考え、農業従事者の増加につなげるためにはどのような取り組みをするべきか。
- ・コロナが収まり地域と連携をとり、農業クラブをより活発にするためにはどのような活動をすれば良いか。

山梨県連盟

- ・気候変動に対応し、持続可能な農業を行うために必要なことは何か。
- ・地球温暖化によってこれまで各地域で収穫できた農産物に影響が出てきている。これまで収穫できた農産物、現在収穫している農産物、未来の収穫できる農産物について考え、地域の特産を守っていくためにはどのような取り組みをしていくべきか。
- ・変わりゆく魅力ある農業を若い世代に興味をもって貰えるように伝えて広めていくためにできることはどんなことがあるか。

静岡県連盟

- ・スマート農業を活用し、農業クラブ活動の活性を促すためにどのような活動を行ったらよいか。

新潟県連盟

- ・新たな農業のあり方を考える農業高校生を増やすためにできることは何か。
- ・スマート農業やSDGsなど農業について小中学生や若い世代に興味を持ってもらい、農業に携わる人を増やすためにはどうしたらよいか。
- ・進化し続ける農業技術を扱う若い世代を増やすにはどうしたらよいか。
- ・将来の日本農業のために、どんなことが課題で、何をどのように解決していけばよいか。
- ・将来、農業（就農、農業関連就職など）に取り組むために、私たち高校生はどんなことを考え、どんな魅力を発信していけばよいか。
- ・環境や農業の諸問題に対してどのような農業クラブ活動をしたらよいか。

富山県連盟

- ・農業クラブ活動を親や大人達だけではなく、周囲の子供たちにも知ってもらうためにSNS等をどのように活用していくか。
- ・農業クラブの研修を通じて、就農者が増える企画がないか。

福井県連盟

- ・次世代の農業の担い手になる中学生以下の児童・生徒達に対して、農業高校や農業クラブ活動の魅力伝えるためにはどのような方法があるか。

愛知県連盟

- ・異常気象などの対応をするために農業だけでなく、普通科・他の専門科と協力して取り組むためにどのような活動をしていけばよいか。
- ・農業クラブ活動を通し、持続可能な農業を実現するためにどのような活動ができるか。
- ・農業の担い手減少による生産技術の後代への継承ができない。
- ・スマート農業への各校の取り組みについて。
- ・人を作る農業の取り組みについてどのような活動ができるか。
- ・少子高齢化の現状で私たちにできることは何か、どのような活動ができるか。
- ・農業という職業のやりがいについて、どのような活動ができるか。
- ・農業、福祉への積極的な取り組みについて、どのような活動ができるか。

岐阜県連盟

- ・農業に興味をもつ若者を増やすために、農業クラブとしてできることは何か。
- ・行政や企業と連携し、農業の未来や農業をとりまく情勢について考えた活動はあるのか。または、具体的にどのような活動ができるか。

- ・「農的暮らし」として、自分の生活と農業を関わらせることに関心を持つ人の存在がある。農業高校生、クラブ員として農業高校が、農業を体験する、魅力を発信する、難しさ、大変さを伝える活動ができないか。
- ・農業関係の担い手が減少している中で、農ク員としてどのような活動ができるか。

三重県連盟

- ・SDGs達成に向けて農業クラブ活動として取り組めることにはどのようなものがあるか。
- ・農業従事者を増やすために農業クラブで取り組めることは何か。

滋賀県連盟

- ・ICT化が進む現代で、同じくICT化が進む農業高校において、農業クラブ員としてどのような活動をしたら良いか。

大阪府連盟

- ・みどりの食糧システム戦略を通して、日本の農業はどのように変化していくべきか。
- ・農業のDX化がもたらす未来の農業の姿とはどのようなになるか。

兵庫県連盟

- ・スマート化（AIの利用・ロボット化など）される農業に対する農業高校生の役割について。

和歌山県連盟

- ・令和の農業高校の魅力は何か。

鳥取県連盟

- ・農業クラブ活動を通じて環境やSDGsにおける農業及び関連分野の目標を達成するためにできることはあるか。

島根県連盟

若い世代（小中学生）へ農業の魅力を伝えるために農業クラブでできることは何か。

岡山県連盟

- ・農業クラブが環境問題や耕作放棄地などの農業をとりまく問題を解決するためにどのような活動ができるか。

広島県連盟

- ・これまで我が国で培われてきたことを、改めて探し究めるための取組を行うことで、農業の持続可能な発展につなげる。
- ・農業従事者の高齢化と、担い手不足の問題に農業クラブ員としてどう取り組むか。
- ・六次産業化に向けての取り組みについて。
- ・未来の農業を守るために、農業クラブ員ができること。

山口県連盟

- ・日本の農業を守り、地域農業の実態に即した課題に関わっていくために農業高校としてどのようなことに取り組んでいったらよいか。
- ・高齢化の進む日本農業の中で、持続可能な農業を実現させるために農業クラブ員ができることは何か。

徳島県連盟

- ・高度情報化社会が急速に進む中で、農業クラブ活動における情報化についてどのように取り組んでいくか。

愛媛県連盟

- ・農林水産省の政策方針である「みどりの食料システム戦略」の実現に向け農業クラブ員としてできることは何か。
- ・高付加価値生産物を生産するのは良いが、販売し、購入してもらう際には消費者意識を変える必要がある。消費者意識を変えるために農業クラブ員としてできることは何か。

佐賀県連盟

- ・農業従事者の高齢化が進む中で、農業高校生として何ができるか。
- ・スマート農業で農家の方々にどのような支援ができるか。

鹿児島県連盟

- ・農業の魅力を子供達が心から感じられ、地域農業の活性化につながる取り組みにはどのような

取り組みがあるか。

熊本県連盟

- 自然災害が多発する現代社会で防災や復興支援のために、全国の学校農業クラブ役員が地域を超えて連携できる方法はないか。
- 様々な年齢層や地域の人との交流について学校農業クラブ活動をとおして何かできないか。
- 地球温暖化や食料自給率、水不足の問題などSDGsなどを意識した取り組みを実践し、校内外にアピールしていきたい。
- 小中学生に農業高校の魅力を知ってもらうためには、どのような学校農業クラブ活動を行えばよいか。
- 「高齢化・担い手不足」、「耕作放棄地の増加」、「TPPによる価格競争」など様々な農業の課題を解決するために、私たち農業高校生ができることは何か。

大分県連盟

- 世界的な食料不足と日本の農業従事者の減少に農業クラブ員として具体的にどのような活動ができるか。

宮崎県連盟

- 地球沸騰化問題について。
- 県内過疎化地域の人口減少および耕作放棄地の増加について。
- 中間山地の農業問題について。

沖縄県連盟

- 将来農業関連に従事しない生徒でも農業が生活に欠かせないことを考えられる企画はないか。
- 地域の農業、産業に授業を活かして関わる方法はないか。
- 地域にスマート農業を活用、地元や地域社会に貢献できないか。
- 高齢化による衰退に地域産業発展等農業クラブが貢献できないか。
- 未来の農業にできることはないか。